

## 平成27年 萩市議会12月定例会

### 一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	23	宮 内 欣 二	12月7日午前
2	10	関 伸 久	
3	8	森 田 哲 弘	午後
4	16	中 野 伸	
5	3	大 久 勲	
6	14	大 村 赳 夫	
7	19	斉 藤 眞 治	12月8日午前
8	13	椋 晶 雄	
9	11	西 中 忍	午後
10	15	長 岡 肇太郎	
11	22	平 田 啓 一	
12	9	佐々木 武 夫	
13	6	松 浦 俊 生	12月9日午前
14	5	佐々木 公 惠	
15	18	守 永 忠 世	午後
16	1	五十嵐 仁 美	
17	7	美 原 喜 大	
18	2	石 飛 孝 道	

質問順位	1	質問者	宮内欣二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩市東部の医療の見通しと対策について	<p>1. 萩市東部の医療事情をどう見通しているか。それについて、どんな対応を考えているか。</p> <p>2. 受診のための地域交通体系の見直しが必要ではないか。</p>		
2. 子どもの歯の健康増進について	<p>1. 子どもの歯の健康に効果を上げているフッ素洗口の萩市全域での無料実施をする考えはないか。</p>		
3. 萩ジオパーク構想と日本ジオパーク認定への取り組みについて	<p>1. 萩ジオパーク構想の市民レベルでの取り組みはどのように進んでいるか。</p> <p>2. ジオパーク推進協議会はどのような活動を行っているか。</p> <p>3. 日本ジオパーク認定の見通しはどうか。</p>		
4. 旧町村部の振興と総合事務所について	<p>1. 合併して10年がたち、合併前から懸念された周辺部の衰退が人口の急減と高齢化などではっきり見て取れるが、どう巻き返し振興していくのか。</p> <p>2. TPPの影響をどう見ているか。</p> <p>3. 総合事務所体制が機能的にも財政的にも弱体化する中で、各地域の振興に責任を持つのは、どの部署か。</p> <p>4. 総合事務所の統廃合を考えているか。</p>		

質問順位	2	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. SE ガーデン萩の教訓を今後どう活かすのか	<p>1. 先の9月定例会でSE ガーデン萩の事業停止が急遽報告された。このSE ガーデン萩は国の雇用対策事業の一環として萩市が受け皿となり、平成26年2月の設立時に45名（内萩市民は40名）の若者を中心とした研修生を受け入れ、事業開始したIT企業である。本年2月からは25名と減員体制となるも束の間、その半年後に事業停止となった。この事業には1億6千万円を超える事業費が投入されている。執行部からは1年間の委託事業であり、その責務は達成したとの説明があったが何ともやるせない。ついては、この教訓を今後どう活かしていくのか、市長の所見を伺う。</p>		
2. 高校新卒就職者の市内就業率向上の為、在学中のアルバイト解禁ができないか	<p>1. 萩市総合戦略が公表された。そこには主に7つの政策の基本目標が設定されている。その中の一つ「誇りと志を抱き未来を拓くひとづくり」について問う。これは具体的に高校新卒就職者の市内就業率の向上を目指すもので、平成26年の26%を平成31年には28%にするというものである。ただ、この数値の達成はさほど困難なものではない。その理由として、少子化が進み、生徒数は減っていくものの、市内の雇用の受け皿数が変わらなければ比率は上昇するからである。ただ、これはこれとして、更なる上積みを目指して欲しい。と言うのも、この数値は萩市にとって重要な指標だからである。高校を卒業する10人に9人が市外で就職すると言われていた中、一度萩市を出て行った若者が市内に戻ってくることは稀である。戻ってこなければ、ますます少子化に拍車がかかり、人口ビジョンの達成も危うくなる。ここは市外に出さないことも選択肢として考えるべきである。</p> <p>その為に萩市では現在、市内での就業機会を得る施策としてキャリア教育やインターンシップ等を実施しているが、もっと踏み込む必要がある。例えば、進学予定のない高校生のアルバイトを解禁できないだろうか。それが叶えば、市内の人手不足の一助にもなる。ご存じの通り、萩圏内の有効求人倍率は高い推移を示している。これは、「花燃</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>ゆ」効果や「世界遺産」効果であり、一過性のものであるかのように思いがちだが、問題の本質はそうではない。これは団塊世代の大量退職や先の若年層の市外流出といった萩市特有の構造的な問題であり、この人手不足は来年以降も続いていく。が、ここにメスを入れなければ事態は変わらない。</p> <p>在学中はアルバイトではあるが、その後、職場に愛着が沸き、高校卒業時には正社員という話はよく聞く話である。管轄は違えど、この総合戦略の一つの施策を達成する為にも市内の公立高校や私立高校に働きかけ、在学中のアルバイトを解禁させる考えがないか伺いたい。</p>

質問順位	3	質問者	森田哲弘議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 「萩市活力のある地域産業をつくる条例」に基づいた地域の生き残り対策、萩の創生について	1. 萩市の物品購入や土木・建築工事など地域性を配慮しながら「萩市活力のある地域産業をつくる条例」に基づいて行われているのか。またこの条例をどのように活用して萩市の地域産業に活力を与えていくのかお尋ねします。		

質問順位	4	質問者	中野伸議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩にしかない人口増加・住居環境への支援について	1. 市営住宅の入居条件の緩和について 2. 老人（独居・老人夫婦）への支援について		
2. むつみ診療所の改築について	1. 改築計画について （何時、何処に）		

質問順位	5	質問者	大久 勲 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 玉江浦地区沿岸の橋本川河川・港湾周辺の浚渫工事について	1. 6月議会で質問させていただいたが、来年度からの着手と申すことでした。実施主体が県なのか市であるのかも含めて、予定される工事の詳細をお伺いします。		
2. 福栄ふるさと祭りの運営に関して	1. 11月3日に開催された福栄ふるさとまつりの運営に関して、実行委員会方式をとっているが、問い合わせ先は、総合事務所地域振興部門内になっている。市との関係また開催運営への指導についてお伺いします。		
3. 野村市長の任期の継続について	1. 市民から野村市政を継続して欲しいと言う強い要望があります。後2年後、市長の任期満了であるが、次回も引き続きやっていただきたいと言うもの。世界遺産をはじめ旧明倫小学校問題、明治維新150年の件、加えて観光を含めた新しい産業おこし等の重要課題が満載である。余人をもって代え難い。道半ばである。責任を全うして欲しいと市民も感心が強い。それともリーダーをリタイヤされますか。市長のご所見を伺う。		
3. 旧明倫小学校グラウンドについて	1. 旧明倫小学校のグラウンドを駐車場として活用中ですが、藩政時代から残る松の木が一部枯れ始めています。 駐車場としての運用を見直すことも含めて再考いただきたい。		

質問順位	6	質問者	大村 赳夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 総合戦略を問う	<p>1. 外国人観光客の誘致拡大・受入れ体制の充実とあります。タイムリーにアジアナ航空チャーター便がこの冬も山口宇部空港に就航します。萩の受け入れ体制について聞きます。</p> <p>2. 萩陶芸の村に、萩焼のオブジェが点在しています。萩焼のルーツは韓国です。韓国に敬意を払い民間交流を盛んにして、未来志向で新時代を拓きましょう。萩市の入口や要所に萩焼をPRする大看板もしくはオブジェを設置しませんか。また、萩焼に特化せず、韓国語によるパンフレットを準備したりしませんか。</p> <p>3. 転出超過の抑制とありますが、転出の理由について分析されていますか。</p>		
2. 全国フラワー都市交流連絡協議会について	<p>1. 全国フラワー都市交流連絡協議会が来年萩の引き受けで開催されます。構想はできていますか。</p>		



質問順位	7	質問者	斉藤真治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 平成 28 年度予算編成に対する市長の方針について	<p>1. 萩市普通財産の取り扱いは。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・萩市公共施設等総合管理計画における協議の進捗状況、普通財産の売却・貸与の公開のあり方</li> </ul> <p>2. 現まあるバス運行時間(1 時間)の見直しは。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の要望に沿ったコースの見直し</li> </ul> <p>3. 萩の創生・まちづくり戦略と人口交流、増加対策は。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口交流、定住・移住対策に必要な「情報提供」のための予算措置</li> </ul> <p>4. 離島振興・見島振興策は。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見島航路運賃の軽減、国境離島支援策「島の駅」</li> </ul>		
2. 萩市の組織改革、保育行政について	<p>1. 市職員の業務量に応じた人事配置は。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務量に応じた職員配置、総合事務所の統廃合</li> </ul> <p>2. 子ども・子育て支援新制度及び、保育園施設の整備は。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3 歳児の職員配置、非正規職員の正規職員化、処遇改善、保育施設の老朽化対策</li> </ul>		

質問順位	8	質問者	椋 晶雄 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 健康寿命を延ばす施策について	<p>1. 健康寿命を延ばすことは、高齢者ご自身にとっては勿論ですが、家族にとっても望ましいことです。</p> <p>国保や介護保険の収支にも好影響を及ぼします。</p> <p>この課題について市としてどう考え、どう取り組まれているか、また今後どのような施策を実施されるか市長のお考えをお尋ねします。</p>		
2. 空家の利活用を進めるための施策について	<p>1. 空家が最近特に目につきます。空家を利活用することは過疎対策としても効果的ですが、実態は家具や仏壇などが置いてあるなど利活用につながらない状態が多く見られます。</p> <p>そこで、家の内部の家財などをリーズナブルな価格で整理し、第三者が居住できる環境を整えるための施策を進めることが必要と考えますが、市長のお考えをお尋ねします。</p>		

質問順位	9	質問者	西 中 忍 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 子育て環境や保育環境の充実を今後どう進めて行くのか	<p>1. 少子高齢化や人口減少に歯止めをかけることができない状況にある萩市では毎年1000人近く、人口が減り続けています。</p> <p>その大きな要因には出生数の激減が挙げられ、現在では1年間に250人程度となり、20年前の半分以下になっています。</p> <p>この様な現状の中、市では「萩市総合戦略」を策定し、萩市が直面する人口減少や少子化という困難な課題の解決に向け、高校新卒者の市内就業率の向上や合計特殊出生率の向上などの目標を立て、その目標を達成するため、教育の充実や子育てを継続的に支援する拠点として「子育て世代包括支援センター」を設置するなど、具体的な施策を掲げるなど、新たな取り組みを行おうとしています。</p> <p>しかし他方では、土原保育園の園児募集を来年度から段階的に停止し閉園させるという計画を進めようとしています。</p> <p>私は、少子化に歯止めをかけるためには、子育て環境の充実が不可欠で、その子育て環境を充実させるためには、経済的な支援も重要ですが、安心して仕事ができる保育環境の充実が何より重要だと思っているので、土原保育園を閉園させることが保育環境を充実させるということに逆行し、総合戦略の内容に相反するのではないかと思っています。</p> <p>そこで、100人以上の園児が在籍している土原保育園を段階的とはいえながら、閉園させることで萩市の保育環境がどのように変化すると考えているかお尋ねします。</p> <p>また、合計特殊出生率の向上や仕事の創出、市内就職率の向上など市が策定した総合戦略で掲げた目標を達成することで、激減している出生数がどの程度改善すると見込んでいるかお尋ねします。</p>		

質問順位	10	質問者	長岡肇太郎 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 防災行政	1. 国土強靱化対策と離島環境における減災害対策について		

質問順位	11	質問者	平田啓一議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 改正農業委員会法・改正農地法の成立を受けて萩市の対応は	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 農業委員の選出方法が、公選制から市長の選任制に改められたが、公平・公正に選出できるか。</li> <li>2. 農地利用最適化推進委員が新設されるが、農業委員との役割分担を明確にするとともに協調・協力体制が必要と思うが。</li> <li>3. 農地法の改正により、農業生産法人の構成員要件の緩和に伴い、農地が農外資本に支配される心配があるが、大丈夫なのか。</li> <li>4. 農地利用型の農業経営にとってはチャンスと思うが。</li> <li>5. 農業者や農業生産法人への説明は。</li> </ul>		
2. 日本ジオパーク認定に向けての取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 目的は。</li> <li>2. 説明板等の整備は。</li> <li>3. 説明ガイドの育成は。</li> </ul>		

質問順位	1 2	質問者	佐々木 武 夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 高齢者の認知症対策について		1. GPS「全地球測位システム」の活用 2. コンビニエンスストアの協力 3. 消防団の協力 4. 専用ステッカーの配布の取り組みを。	
2. 引きこもり対策について		1. 地域で取り組む「引きこもり」の社会復帰支援について	
3. 低炭素社会に向け再生エネルギーの地産地消・まちづくり対策について		1. 地域住民が恩恵を受けられる体制づくりについて 2. 電気の使い手から作り手になる創エネルギー対策を 3. 地域の活性化と雇用創出につながる対策について	

質問順位	13	質問者	松浦俊生議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. スポーツによる 交流人口拡大につ いて (スポーツツーリズム)	1. 萩往還ワンデーウォークへの県外者の参加について 2. 萩城下町マラソン大会への県外者の参加について 3. 山口国体以後の各種大会への県外者の参加について 4. 県内者のスポーツ合宿等の実施状況について 5. 県外者のスポーツ合宿等の実施状況について		

質問順位	14	質問者	佐々木 公恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 人権教育の取り組みについて	1. 児童・生徒の人権教育の取り組みについて 2. 特別支援教育の取り組みについて 3. 発達障がい児の取り組みについて		
2. 生活習慣病予防の推進について	1. 特定健康診査・特定保健指導実施計画の現状と課題について 2. 官民連携による「健康支援」の推進について		



質問順位	15	質問者	守永忠世議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 子供の貧困について	1. 子供の貧困率が過去最悪になったと報道されております。 萩市における現状と対策等についておたずねを致します。		
2. 観光振興について	1. 観光客増（主として外国人旅行者）に伴う施策等について。		

質問順位	16	質問者	五十嵐 仁 美 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩市の医療問題について	<p>1. 「慢性期」の病床を大幅に削減しなければならないという早急の萩市への課題への取り組みをどのように進めていくのか。</p> <p>2. 国は、在宅介護を推進していく考えのようだが、萩市の在宅介護へのサポート体制はどうなっているか。</p> <p>3. 介護が必要な人を増やさないために、健康寿命を伸ばす町づくりが不可欠となるが、市では、どのような取り組みを考えているか。</p> <p>4. 市内の福祉サービスを行っている事業所では、介護予防や認知症予防への取り組みが始まっているが、こういった取り組みへの市の助成はどうなっているのか。</p>		
2. 予防接種について	<p>1. H26年度の公費負担の予防接種の接種率が低いが高めるための施策はどうなっているか。</p> <p>2. 任意予防接種（B型肝炎・おたふくかぜ・ロタウイルス）の現在の接種率はどのくらいか。</p> <p>3. 任意予防接種の助成の今後の予定はどうなっているか。</p>		
3. 世界遺産のバス運行について	<p>1. 5つの世界遺産、それぞれへの観光客数はどうなっているか。</p> <p>2. 5つの世界遺産をめぐるバスの運行の予定はないか。</p>		
4. 佐々並の市道について	<p>1. 旧佐々並小から宮の川橋を通過して県道に合流する市道の道幅が狭い上に、山によって見通しが悪くなっているカーブがある。是非、改善してほしいという市民の要求に応えられるか。</p>		

質問順位	17	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 地域力の維持・向上に資する萩らしい拠点づくりについて	1. 新たな取り組みに期待とそのシステムづくりについて。 2. 公的情報の保護対策について。		
2. 総合事務所等の今後について	1. 6 総合事務所の今後をどう考えるか。 2. 社会福祉協議会の支所・事務所の統合を行政としてどう考えるか。		

質問順位	18	質問者	石飛孝道議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 今、限られた水産資源を今後どのように維持し、将来の漁業に繋げて行くのか	1. 漁業従事者の高齢化対策と後継者の育成をどのように進めて行くのか。 2. 地球温暖化による、海洋環境の変化に伴う、水産生物・藻場の保全対策。 3. 漁村に若者が定住できる、安定した収入・経済力と日常生活における、地域との繋がり。		